

NOZAWA NEWS

デザインパネル
特集

Vol. 38



『アーバンネット銀座1丁目ビル』

「アーバンネット銀座1丁目ビル」は自動電話交換機発祥である京橋電話局の跡地に誕生したオフィスビルです。「都心の中の開放感」をテーマに銀座では希少な大空間を実現しています。外観には7種類のパネルをランダムに配置し、時間の経過と共に変化する外壁が特徴的な建物となっています。

物件名	アーバンネット銀座1丁目ビル
所在地	東京都中央区
設計監理	NTT都市開発 NTTファシリティーズ
施工	大成建設
外壁	「アスロック900・600」 「タスロック900・600」 「ストライプライン900・600」 「レフスカイミニ」 現場塗装仕上げ



PHOTO: エスエス東京

デザインパネルを駆使したランダム張りで、

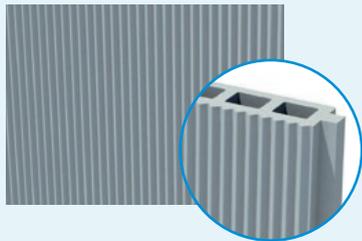
豊富な種類を取りそろえるノザワオリジナルのデザインパネルは、組合せ次第で外壁デザインを無限に広がります。様々なリブ形状のパネルをランダムに張り合わせることで、同色塗装においても豊かな表情をつけることが可能です。他にはない外壁の創造にアスロック・デザインパネルのランダム張りをご検討ください。



物件名 / アーバンネット銀座1丁目ビル

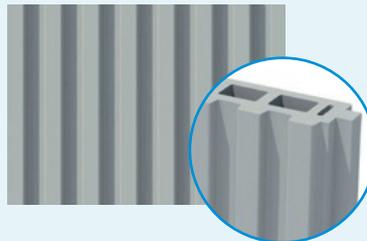
レフスカイミニ

太陽光を反射する専用設計(横張り時)のリブ形状は、縦使いすることにより、新たな表情を見せます。



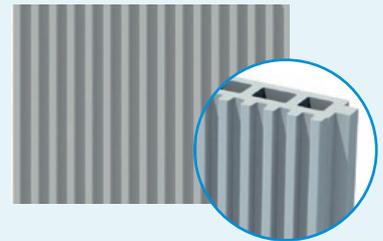
タスロック

スタンダードでありながら、力強いラインを演出するタスロック。安定したビル外観を演出するため、採用実績の多いシリーズです。



ストライプライン

セメントパネルの重厚な質感を保ちつつ、スパンドレルの繊細なラインを表現し、メリハリのある外観デザインを演出します。



リブの陰影を活かす グラデーション張り

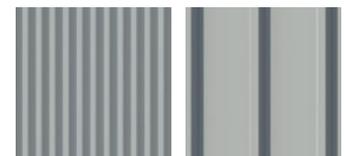


『神田総合事務所』

規則性のあるデザインパネルの配置により、壁面に影によるグラデーションを形成します。

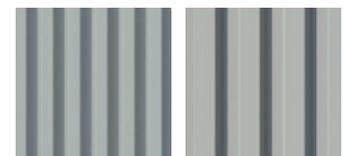
シンプルでありながら、インパクトのある外観デザインとなっています。

所在地 | 東京都千代田区
施工 | 東鉄工業
外壁 | 右図、工場塗装仕上げ(カラーフロン)



「ストライプライン600」

「リブロック4」



「タスロック600」

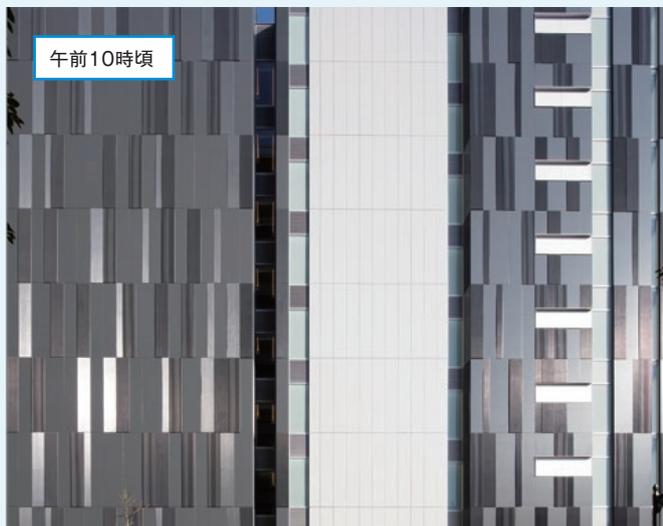
「ゴジロック」

ビル外観の表情を豊かに演出



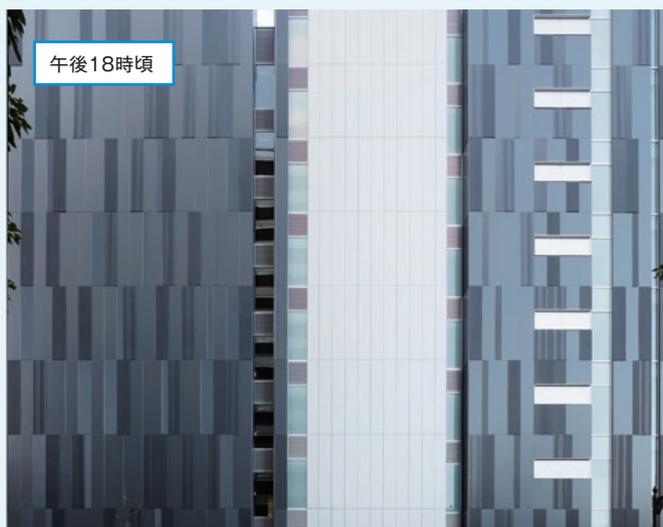
[webサイトでもご覧いただけます]

デザインパネルの
施工例



午前10時頃

▲ 朝の爽やかな日差しを受けて輝きます。



午後18時頃

▲ 夕暮れ前のシャープな光を映します。

日照時間によっても、表情の変化が楽しめます

高さやリブ形状の異なるパネルを組み合わせるランダム張りのビル外観は、それぞれのパネル配置によって日照と影のバランスが異なってきます。

朝の光、昼の日差し、夕焼けの赤い光、また季節によってビルの表情が変わり、際立つ存在感を放ちます。



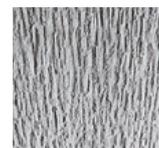
▲ 外観から続くエレベーターホール(内装)もランダム張りデザインを採用。ビルの個性や一体感を感じさせます。

光をやさしく表現する エンボスパネル



『大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター』

コア部を構成するアスロックの「箱」は、外部と内部の連続性を生み出す要素の一つとなります。エンボスパネルの有機的な凹凸がトップライトや照明の光を受け、空間をやわらかく演出します。



「ロックエンボス大谷」



「タスエンボス」

所在地	東京都中央区
施主	学校法人 聖路加国際大学
設計	久米設計
施工	大成建設
外壁	右図、現場塗装仕上げ
PHOTO	エスエス東京

異人館博士の
Q&A

Q
A

アスロックの工場塗装品は、クリーニング等のメンテナンスをする必要がありますか。

「カラーフロン」の塗装には、塗料の中で最も耐候性が高いフッ素樹脂塗料を使用しています。特長としては、光触媒塗料を採用している「ルミセラコート」に比べると防汚性は劣りますが、洗浄により初期の塗膜状態に近づけられる再現性に優れています。カラーフロンの20年塗膜品質保証は、許容範囲を定めて再現性を保証するものです。

綺麗な状態を保つためには、建物の形状、立地環境、使用したシーリング材の種類により異なりますが、1～2回/年の定期洗浄が望ましく、洗浄回数を増やすことは塗膜耐久性確保に効果があります。

定期洗浄が行われずにいると、本来は簡単に取れる汚れも取れにくくなる場合があります。軽微な汚れの場合は水拭き程度で除去可能ですが、これで除去できない場合は、中性洗剤の水溶液(市販されている食器洗い洗剤を水で5～20倍に希釈した水溶液)を、軟らかい布またはスポンジに含ませて軽く拭き取り、その後は水洗いして軟らかい布で乾拭きしてください。それでも除去できない場合は、中性洗剤の代わりにアルコール系洗剤を使用する方法がありますが、塗膜性能維持のためにはあまりお勧めしません。このような状態にならないように、定期洗浄をお願いします。



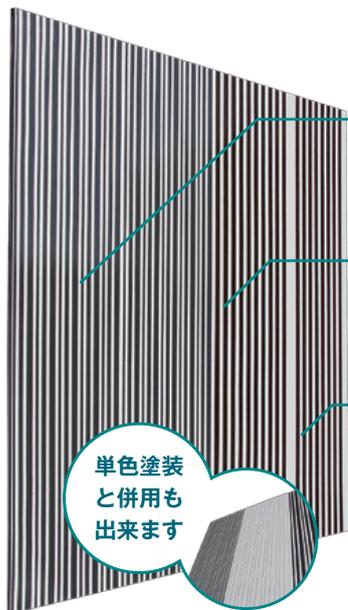
新商品のご紹介

業界初の工場塗装品

ダブル
「リブWコート」

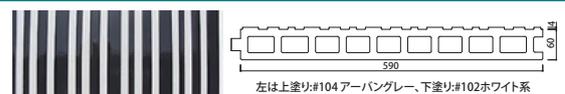
専用デザインパネルのリブ凹凸を異なる色で塗り分ける業界初の工場塗装品『リブWコート』を発売しました。アスロックならではのシャープなリブデザインとツートンカラーが調和し、スタイリッシュな壁面を構成します。

表面仕上げは、ナチュラル(素地品)、単色塗装の対応も致しますので、併用により、アクセントのあるオリジナルの壁面を表現することが可能です。



リブWコート デザインパネル Lシリーズ※

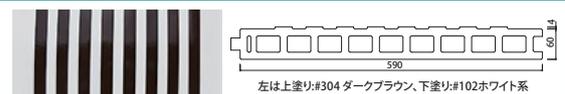
プライムライン L



デンロックB L



デンロックD L



※「Lシリーズ」は現行のプライムライン、デンロックB、デンロックDのリブ高を4mmにリメイクしたデザインパネルです。

～ちょっとひと息～
神戸こぼれ話

<ミステリー作家・横溝正史 編>



「犬神家の一族」「八つ墓村」などで知られる横溝正史の生誕地碑が、神戸市中央区の東川崎公園脇にあります。日本を代表するミステリー作家は、1902年5月24日にこの地で誕生しました。

生まれた日は、楠木正成を祀る湊川神社の楠公祭の宵宮にあたります。横溝正史の父は、息子に「お神輿が我が家にさしかかった時、母が産気づいて生まれたのがおまえだ。(おまえは楠木正成の生まれ変わりとして)名前を正成からいただいた」と伝えていました。本人は、「生家付近は神輿が渡御するにはあ

まりに貧しいところなので、この話は、父のねつ造だろう。しかし、正史は正成からいただいたのは本当だろう」と述べています。勇猛果敢な武将から名前をもらったこの少年は、大人しく繊細な性格だったようです。少年は成長して、作品上で「孤独で小柄、貧相な探偵の金田一耕助」という一風変わった人物を世に送りだします。登場してから半世紀以上経ち、現在では、金田一耕助は、日本で最も有名な名探偵として、多くの人々に愛されるヒーローになりました。